

## がん対策関係予算について

平成19年度予算	533.8億円
平成18年度予算	410.1億円

### I がん医療の提供体制の整備等 120.9億円 (75.5億円)

#### 1. がん予防・早期発見の推進 ……厚生労働省 30.4億円 (45億円)

- ・効果的で質の高いがん検診の普及
- ・がん予防の推進と普及啓発

#### 2. がん医療水準均てん化の促進と情報収集体制の整備

……厚生労働省 85.9億円 (28.5億円)

- ・がん診療連携拠点病院の機能強化と診療連携の推進
- ・国立がんセンター東病院通院治療部（仮称）の設置
- ・地域の特性を踏まえた対策の推進
- ・がん医療に関する情報の収集提供体制の整備

#### 3. がんの在宅療養・緩和ケアの充実

……厚生労働省 4.6億円 (2億円)

- ・在宅緩和ケア対策の推進
- ・緩和ケアの質の向上及び医療用麻薬の適正使用の推進

### II がん専門医等専門的がん医療従事者の育成 18億円 (2.5億円)

・大学教育等の充実 …… 文部科学省 14.4億円 (0億円)

・国立がんセンター等における研修の充実

…… 厚生労働省 3.6億円 (2.5億円)

### III がんに関する研究の推進及び医療技術の開発振興

394.9億円 (332.1億円)

・基礎研究等 文部科学省 187.5億円 (150.7億円)

・臨床への応用等 厚生労働省 87.4億円 (83億円)

・医療機器開発等 経済産業省 120億円 (98.4億円)

※そのほか、がん検診の費用として、市町村に対し642.2億円分の地方財政措置を講じている（平成18年度）。

## 我が国におけるこれまでのがんに係る目標等について

### 健康日本21（平成12年度～平成22年度）

健康日本21は、21世紀の我が国を、すべての国民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするため、壮年期死亡の減少、健康寿命の延伸及び生活の質の向上を実現することを目的とするものであり、がんに関する目標としては、以下の一次予防及び二次予防に関するものがある【目標値の詳細等については別添参照】。

- 1 たばこ対策の充実
- 2 食塩摂取量の減少
- 3 野菜の摂取量の増加
- 4 1日の食事において、果物類を摂取している者の増加
- 5 脂肪エネルギー比率の減少
- 6 飲酒対策の充実
- 7 がん検診の受診者の増加

### 健康フロンティア戦略（平成17年～平成26年）

健康フロンティア戦略は、生活習慣病対策と介護予防の推進による成果について数値目標を設定し、その達成を図ることにより、健康寿命を2年程度伸ばすことを目指すものであり、がんに関する目標としては、以下がある。

#### ○疾病の罹患と死亡を減らす「生活習慣病対策の推進」

- ・がん対策・・・5年生存率を20%改善

※（ ）書きは、健康日本21の運動期間、健康フロンティア戦略の実施期間をそれぞれ表している。

## 健康日本21の目標項目とそのベースライン値(または参考値)・中間評価実績値・目標値(案)

目標項目	ベースライン値(または参考値)	中間評価実績値	目標値(案)		
1 栄養・食生活	1.2 脂肪エネルギー比率の減少 (1日当たりの平均摂取比率)	a) 20~40歳代	27.1%/日	26.7%/日	25%以下
	1.3 食塩摂取量の減少 (1日当たりの平均摂取量)	a) 成人	13.5g/日	11.2g/日	10g未満
	1.4 野菜の摂取量の増加 (1日当たりの平均摂取量)	a) 成人	292g/日	267g/日**	350g以上
4 たばこ	4.1 喫煙が及ぼす健康影響についての十分な知識の普及 (知っている人の割合)	a) 肺がん	84.5%	87.5%*	100%
		b) 喘息	59.9%	63.4%*	100%
		c) 気管支炎	65.5%	65.6%*	100%
		d) 心臓病	40.5%	45.8%*	100%
		e) 脳卒中	35.1%	43.6%*	100%
		f) 潰瘍	34.1%	33.5%*	100%
		g) 妊娠に関連した異常	79.6%	83.2%*	100%
		h) 歯周病	27.3%	35.9%*	100%
	4.2 未成年者の喫煙をなくす (喫煙している人の割合)	a) 男性(中学1年)	7.5%	3.2%	0%
		b) 男性(高校3年)	36.9%	21.7%	0%
		c) 女性(中学1年)	3.8%	2.4%	0%
		d) 女性(高校3年)	15.6%	9.7%	0%
	4.3 公共の場及び職場における分煙の徹底及び効果の高い分煙に関する知識の普及 (知っている人の割合)	(分煙を実施している割合)			
		a) 公共の場			
		都道府県	89.4%	100%	100%
政令市等		95.9%	100%	100%	
市町村		50.7%	89.7%	100%	
保健所		95.5%	100%	100%	
b) 職場	40.3%	55.9%	100%		
4.4 禁煙支援プログラムの普及 (禁煙支援プログラムが提供されている市町村の割合)	a) 全国	32.9%	39.7%	100%	
	4.5 喫煙をやめたい人がやめる (①喫煙率、②禁煙希望者の割合)	a) 男性	(参考値①) 43.3%	(参考値②) 24.6%	-
	b) 女性	(参考値①) 12.0%	(参考値②) 32.7%	-	
5 アルコール	5.1 多量に飲酒する人の減少 (多量に飲酒する人の減少)	a) 男性	4.1%	5.4%*	3.2%以下
		b) 女性	0.3%	0.7%*	0.2%以下
	5.2 未成年者の飲酒をなくす (飲酒している人の割合)	a) 男性(中学3年)	26.0%	16.7%	0%
		b) 男性(高校3年)	53.1%	38.4%	0%
		c) 女性(中学3年)	16.9%	14.7%	0%
d) 女性(高校3年)		36.1%	32.0%	0%	
5.3 「節度ある適度な飲酒」の知識の普及 (知っている人の割合)	a) 男性	50.3%	48.6%	100%	
	b) 女性	47.3%	49.7%	100%	
9 がん	9.1 たばこ対策の充実	4. たばこ参照			
	9.2 食塩摂取量の減少	1. 3 栄養・食生活参照			
	9.3 野菜の摂取量の増加	1. 4 栄養・食生活参照			
	9.4 1日の食事において、果物類を摂取している者の増加 (摂取している人の割合)	a) 成人	29.3%	63.5%	60%以上
	9.5 脂肪エネルギー比率の減少	1. 2 栄養・食生活参照			
	9.6 飲酒対策の充実	5. アルコール参照			
	9.10 がん検診の受診者の増加 (検診受診者数)	a) 胃がん	(参考値) 1,401万人	1,777万人*	2,100万人以上
		b) 子宮がん	(参考値) 1,241万人	1,056万人*	1,860万人以上
		c) 乳がん	(参考値) 1,064万人	842万人*	1,600万人以上
		d) 肺がん	(参考値) 1,023万人	1,100万人*	1,540万人以上
e) 大腸がん		(参考値) 1,231万人	1,432万人*	1,850万人以上	

注)

中間実績値等は平成18年8月現在の数値である。

\* の中間実績値等は、策定時のベースライン値を把握した調査と中間実績値等を把握した調査とが異なっている数値。

\*\* の中間実績値等は、食品成分表の改訂にもなった重量変化率の換算が必要な数値。